

石阪 春生
写真/杉尾友士郎

Detail of KOBE

61

神戸のディテール





SUMMER COLLECTION '78

ひとりきわ光る紳士のために



紳士服飾 西川

本店・神田・アロード
太田店・赤坂見附ビル
電話アーティド番06-2222-0788

撮影協力 / 異人館俱楽部 バビロン



e.j. jacobson
dorothée bis



あのドロテビスが サノヘに
カラフルで楽しくて夢も希望も
すべて織りこんだような服で知
られるドロテビスが本店に揃い
ます。お立ち寄りください。

ヌーベル
サノヘ
(078) 321-1710

Sanohe

神戸元町本店 (078) 331-4707

グレージュ ブティック
サノヘ
(078) 331-1952

GIORGIO ARMANI

イタリアのジョルジョアルマニがこの秋サノヘに登場します。アバンギャルドな感覚をエレガントな雰
囲気で表現したジャケット・ブラウス・ボトム類など秋のニューコレクションをご期待ください。



ファッショント
宝飾のブティック

フレンチエ
O-MURA

KOBE/三宮さんプラザ2F
tel 391-3796

三宮で生まれて三宮で育って60年
時計 / 宝石 / 貴金属

神戸 三宮時計店

センター街店 tel 331-3691
さんちか店 tel 391-4663
京町店 tel 321-1267

時計 / 宝石 / 貴金属

大阪 ああむら

三番街店 tel (06)372-0061
虹の街店 tel (06)213-6061



POÉTIQUE

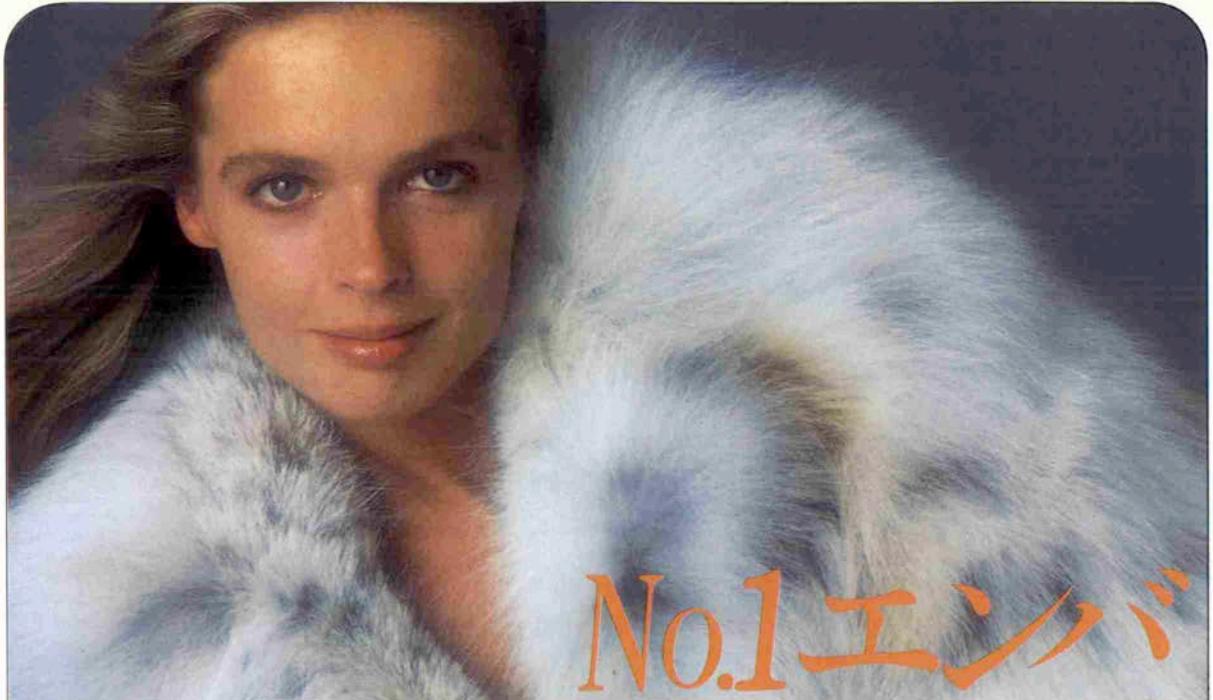


この海を かもめのようす。

■神戸 さんプラザ店
さんちか店

■大阪 千里阪急地下街店
阪急ファイブ
西武高機店
泉北パンジョ店

■宝塚 阪急ファミリーストア店
■大津 西武大津SC店



No.1エンバ

確かな品質で、信頼の輪を広げています。

デンマーク、ロンドン、フィンランド、世界各地の毛皮のオークション場から、厳しい目で選び直輸入する最高級品質のエンバの毛皮。この高級素材をエンバの伝統技術とセンスで入念に仕上げ、欧米と変わらないお値段でお届けしています。日本一多くの支店、日本一多くのファンをもち毛皮ブティックNo.1の名を不動のものにしています。すべての商品は鑑定書つき、もちろんアフターサービスも万全です。20回払いまであるローンもご利用ください。

社団法人・日本原毛協会会員
価値と価格を保証する直製造・直販売エンバ。
 **毛皮エンバ**®

神戸店／神戸市生田区下山手通り3の44
西田ビル1F ☎078(331)6214
芦屋店／芦屋市船戸町2の21国鉄芦屋駅山側 ☎0797(31)3329



7月 目次 1978・No. 207

これは神戸を愛する人々の雑誌です。
あなたのくらしに楽しい夢をおくる
神戸を訪れる人にはやさしい道しるべ
これは神戸っ子の手帖です。

- 表紙 / 小磯良平
 セカンドカバー / 西村 功 / 僕の見たパリ(7)
 9 神戸っ子'78 / 順みつき / 鈴木一郎
 13 ある集い / つぼみ会
 15 コウベスナップ
 16 イメージの神戸(16) / 田中 薫
 18 神戸のディテール(61) / 石阪春生 / カメラ・杉尾友士郎
 29 私の意見 / 升田武雄
 31 随想 / 武田則明 / 沼田かずみ / 長島 隆
 34 ある集いその足あと / つぼみ会 / いち菊
 36 私の交友録(2) / 足立巻一
 38 神戸商船大学と神戸 5 / 南 正巳
 40 インタビュー / 大森一樹(オレンジロード急行)監督に聞く
 42 吉野芸術村レポート / 鳴本昭三
 45 技術ジャーナル(13) / 諸岡博熊
 46 キャンペーン・国際文化都市神戸を考える(10)
 ファッション市民大学の成果を踏まえ次の段階へ
 嘉納正治 / 森本泰好 / 松岡賢哉 / 河野忠博
 52 経済ポケットジャーナル
 54 第8回神戸まつり
 56 対談 / 遊ぶのは何でもオモロイ神戸
 - 笑福亭松鶴 / 笑福亭仁鶴
 61 神戸寄席御案内
 64 座談会 / ガンガン歌いましょう
 内藤国雄 / たかはしもう / 石阪春生 / 知念正文 / 田中美穂
 68 神戸の夜・あなたも唄える店ガイド
 70 話題のひろば: MUSE★CLUB 船上パーティ/異人館俱楽部オープン
 76 KOBE FASHION SPOT
 82 アンド&神戸 / 神戸まつりの美女たち
 86 NEUE MODE MARCHEN (7) / 萩原順子
 113 神戸の催し物ご案内(7月)
 114 ノコの華麗なる挑戦(15) / 剣道入門 / 小山乃里子
 118 動物園飼育日記(43) / 壱井一成
 123 神戸の集いから
 124 座談会 / 今や第三の創造期
 久山康 / 北尾信一 / 田村厚 / 藤田久司
 126 神戸を福祉の町に(56) / 橋本 明
 128 ファッションレポート / 松谷富士男
 133 KFSニュース
 134 かわいそうなアリス(19) / 岡田 淳
 136 私の映画手帖(7) / 淀川長治
 138 女体百景(72) / 細川 薫
 140 びっといん
 143 神戸百店会だより
 144 ポケットジャーナル
 148 連載小説 姉捨て(7) (第2回神戸文学賞受賞作品)
 奥野忠昭 / え・犬童 謙
 154 連載小説 生活(7) (第2回神戸文学賞受賞作品)
 吉峰正人 / え・櫻 忠
 159 トーク&トーク・トラベルコーナー
 174 アルファベットアベニュー「P」 / 新井 満・石阪春生
 176 海船港 / ヘビーカーキャリア「オレン・テニス号」

Manlio Yamaguchi '78

目次作品・山口牧生

カメラ・米田定蔵 / 藤原保之 / 橋本英男 / 刃金和夫 / 速水 享

あなたを美しくする
エステティック・サロン
ビューティードック
from message

●日本人で初の
「国際美容賞」に輝やく……

ケイラク美容



しなやかなボディで過したい夏。
ビューティードック神戸店のエステティック・シャン野呂ゆかりさんは「東洋医学から生まれたケイラク美容が、ニキビ

やシミなどの肌のトラブル、体重減量にめざましい効果をあげていますので、今迄の美容法で解決できなかった方はぜひお出かけ下さい」と語る

●理学美容研究所 ●川崎 亨二 / 月乃 桂子



Beauty Dock

神戸店 / 蓬田区宮本通り 2-8-1 ☎ 078(231)5731(代)
大阪店 / 南区長堀橋筋 2-1-9 ☎ 06(211)2077
松山店 / 松山市湊町4の3の1-6 ☎ 0899(33)4103
東京店 / 港区西麻布3-1-19 ☎ 03(404)2439

美しさは
自らのうちにあり
自らが創るもの



月乃 桂子
1976年、欧米
各国のエス
テティシャ
ン（美容専
門家）によっ
て組織運営されて
いるCIDESCO（シデスコ）の第31回大
会がウィーンで開催され、世界で最も
すぐれたエステティック・シャンに贈られる
「国際美容賞」を「ケイラク美容法」
によって受賞するという日本人で初の
快挙を成し遂げた。

昭和31年、理学美容研究所、川崎亨
二氏に師事。美しい女性をつくるのが
私の仕事と日本各地を飛び廻って活躍。
理学美容研究会副会長。

★PLAY BOOKS

青春出版社

奇跡をもたらす

「経絡（ケイラク）美容法」
月乃桂子著 ￥590

これが一冊あれば手近
できれいになります。

●愛読者サービス
5冊を進呈お申込下さい。

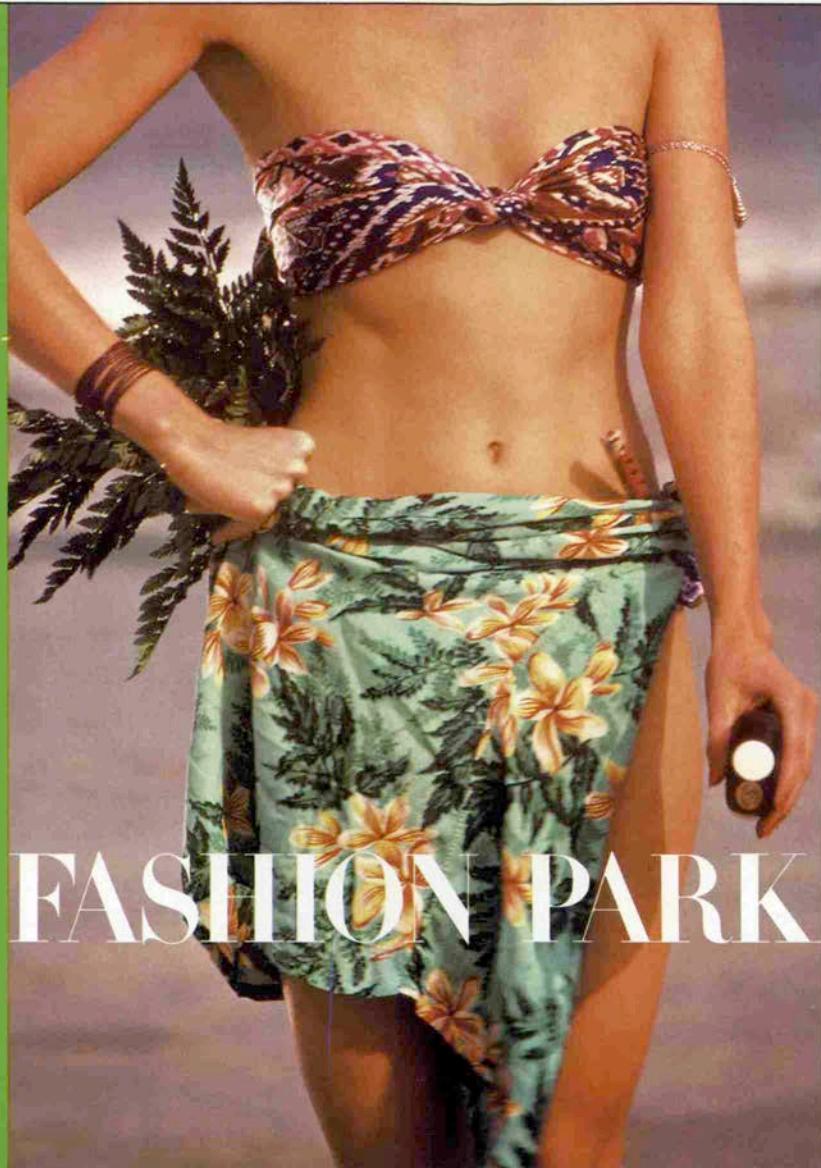


★ビューティ・メニュー

- 美容検査及び、カルテ作成
- 整肌美顔コース
- 整体全身美容コース
- ケイラク美容
- リピングビューティアドバイス
- 保健美髪法
- 除毛法・育毛法

システム ①フジックメンバ (1年会員) 入会
金1万円 ②エステメンバ (永久会員) 3万円
③ビジター/メンバの2割増
神戸っ子をお持ちの方特別優待可。

さて。今夜のディナーには、何を着ようか。



トータルコーディネートファッション

●LIZA SALON

アクセサリー・内外雜貨

●ルイ・ミッセル

ジーンズショップ

●AOYAMA EIKO
COLLEGE SHOP

●CABIN

パリ・ナウファッション

●フランス・アンドル・ヴィ

パリ・ナウファッション

●ショージュ・レッジュ

東京銀座・婦人靴

●ダイアナ

舶来靴専門店

●Pia

ヤング&アダルトファッション

●ルベール

ヤングアダルトファッション

●ランブ

ファッショナーバッグ・アクセサリー

●美呂

原宿・婦人服

●CAN

銀座・婦人服

●グルラン

婦人服飾

●東京屋

新宿・レディスファッション

●高野

おしゃれな靴の店

●BON フカヤ

コンテンポラリーファッション

●ザ・コレクション

東京ギンザ・レディスファッション

●三愛

神戸・三宮

さんプラザ・センタープラザ

3F



「78大丸のテーマ
いきいき宣言!!」
神戸もとまち
大丸
電話 (078) 331-8121



泳ぐ水着が帰ってきた。

スポーツとしての「泳ぎ」を考えた水着が、

ことし、にわかにクローズアップ。

そのシンプルで大胆なシルエットは、

はっと驚くほど新鮮です。

- ラズレル・ワンピース

(ナイロン85%・ポリウレタン15%) 9,000円

〈6階:水着売場〉



放送会社の社長なら文化人だらうと思うのは早計だ。例外ということもあるし、常識通りにいかないところにこの世の面白さがあるともいえるだろう。

☆私の意見

ギックリ腰と

甘つたれ

升田 武雄
△ラジオ関西社長△



話かわって「日本人は敗戦と同時に腰抜けとなり、米軍占領とともに骨抜きになつた」という批判がある。いくらなんでも骨抜きはひど過ぎやしないか。腰が抜けた

という程度がいいとこではないかと思ふ。

もともと我が民族は生来骨格がひ弱で、ちょっとしたショックですぐ腰が抜ける習性があった。つまり、精神的ギックリ腰の体質なんだというのが私の持論である。だから腰が据わらないから揺れる。右だらうが左だらうが、何かに寄つ掛つていないと倒れそうになる。「一辺倒」などという單眼的思考が生まれるやえんだから。

もう一つ、独りで立つてると不安でたまらない甘つたれだ。そこでとにかく手近かな集団の中へとびこんで前の奴のお尻をつかみ、漸く安心して歩きだす。その集団が一体どこへ行こうとしているのかは関係ない。なるほど氣楽ではあろう。自己判断も主体性も一切要らないんだから。

これから日本人は否応なく国際化の方向を辿らねばなるまいが、さて、主体性欠落の人間が国際人に変身しようとすると、どういうことになるんだろうか。洒落れた服を着てサングラスをかけ、ペラペラッとやりさえすればそれで国際人の出来上り、といった安直なものではあるまい。民族の「ここる」を失くした無国籍者が、果して国際社会に通用するものであろうか、まことに心もとない話だ。私がマネキンの顔に拘泥するのも、そんな心配をするからなのである。

心の通う店創り

KOB
E
NIKKEN



店舗装備のプロフェッショナル
(株)神戸日建

本社 神戸市葺合区御幸通3丁目2-20
〒 651 ☎ (078) 251-3525 (代)
東京 東京都中央区日本橋3丁目2-17
営業所 ☎ (03) 278-1369



COFFEE HOUSE「宴美の園」 蓐合区日暮通3丁目

隨想

ガララ・テーゼ の集合住宅

武田 則明

△建築家△



ガララ・テーゼは、ミラノの都心から自動車で三十分ほどの場所にあります。このニュータウンの周囲の牧草地で木陰の気持の良さそうな場所に日曜日のせいでしょかテントを張って野外生活を楽しんだり、大人も子供も盛んにサッカーをやつっていました。

このガララ・テーゼのほぼ中央にカルロ・アイモニーノの設計による粒子の粗い砂に茶色の塗料を

ほどこした約七階建のメゾネットタイプの住棟がそびえています。裏面と妻面に円柱状の階段とエレベーターの塔が自立し、屋上の住宅にはガラスブロックが嵌込まれ

この住棟を山吹色のスロープと廊下が三階から四階ぐらいの空中をフライティングして、Y字状に配列された住棟を貫通しています。

数多くの住戸の種類を明解に組合せた、みごとな複雑さと大胆な色彩が調和し、あるボリューム感を創り出しています。これは日本のマンションや公団住宅のプランを考えると、よくぞこの複雑な計画をまとめることができたものだと、改めてこの建築家の偉大さを認識したわけです。ところがこのY字状の住棟配置の一角に、アルド・ロッシーがアイモニーノの平面とは対照的な住棟を配置したのだから楽しくなってきます。アル

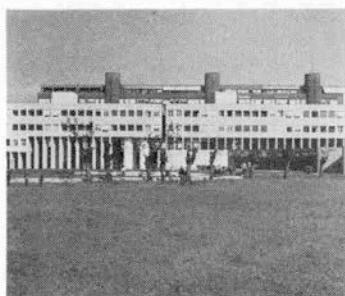


カット／沼田かずゑ

ド・ロッシーの設計した建物は白色で、単純な四角い窓が事務所ビルのように規則正しく並び、四ないし五階建の長さが三百米ぐらいある恐しく細長い建築。一・二階が壁柱で約二メートルピッチに建つていて。ピロティになつていて、さながら百足のようでもあります。

ピロティは周囲の牧草地よりも六十センチぐらい低く、何の仕上もない白一色である。柱が前にも後にも無限に続く鏡の部屋の中にいるような一種の恐怖感さえ引き起す単純さ、それは単色でモノトーンの世界だから宗教的ともいえる空間を造り出しています。

私達がこの建物の周りをうろうろ歩き回り、いささか疲れで建物の前の牧草地で座りこんでいるとロッシーの建築の住人が私達を部屋に招き入れてくれました。彼女は未婚の母親で決して豊かではないのですが、寝室まで見せてくれ



アルド・ロッシー設計の住棟

た上に昼食をご馳走してくれました。もちろんワイン付きです。そして彼女はアルド・ロッシーを知つていて、もし彼に合つたら、この部屋の仕上が悪いと伝えてくれなんて冗談をいっていました。

日本では古い建物だけが芸術の対象として語られていますが、文化国家といわれる国ではもっともつと新しい建築とその建築家達に関心を示す必要があります。何人の人が、自分の住む建物の建築家の名前を知つていています。たゞ機能上や性能上の話題ではなく、美しさや、文化的な関心をもつと深めていかなければいけない。

そうしなければ決して高い文化国家とはいわれないでしょう。また何人の建築家が、文化的な責任を負える設計をしているのだろうかと。遠くイタリヤのミラノの郊外で考えたことです。



祝賀レセプション（右から二番めが筆者）

気持よく私とつき合ってくれた。Mさんは私を人形館につれていてくれた。いるわいわい、大ぜいの人形たちが互にひしめきあつていて。私は思わず歓声をあげたピアノを弾いていた子、ハープを奏でる子、ジユモーやシモンなどの中の人形が、世界中の言葉で話している。まさしくここはメルヘンの世界である。

この人形館に収蔵されている人形は、すべて館主個人のコレクションで、約二万点の人形が収められているということである。

私はここで、日本の雛人形や五人形を見て驚いた。

これは太平洋戦争のとき、このあたりの人たちが、手持の日本人形を、皆焼き捨てたそうである。

その無惨さを見るに憚びず館主が買いたくて保存していたものであると、管理人は話してくれた。

ここに入館料は無料だが、心ある人は館内においてあるビンの中に、いくらかの心付けをおいていくそうである。私は日本人形を愛してくれたことへの感謝の気持をこめて、二ドルをビンに入れて外に出た。

この人形館のすぐ近くに、もう一軒人形の家があるというので、Mさんにつれていつてもらつた。ここにもたくさんのアメリカ人形

人形との出合い

沼田 かずゑ

△洋画家・兵庫県国際親善大使団員△

私にとって、生れてはじめて踏むアメリカの土、私は感激に胸を踊らせながらアメリカへの第一歩を踏みだした。四月三日は兵庫県とワシントン州の姉妹提携一周年記念の共同宣言と調印式が行わ

れた。

自由行動の一日、デイズニーランドの近くに住んでいる知人のMさんの家を訪ねた。Mさんは至つて元気で、忙しい時間をさいて、

この人形館のすぐ近くに、もう一軒人形の家があるというので、Mさんにつれていつてもらつた。

ここにもたくさんのアメリカ人形

が並んでいて、それぞれ製作年代と作者名、値段を書いたカードが付けてあった。

私は、あれこれ物色した中から約二十年くらい前に作られたのを一体と、五十年くらいたつもの二体とを買った。そして私は大事に大事にいたわりながら連れて帰った。そのうち、この子たちに良い名をつけてやろうと思っている。

パリ雑感

長島 隆

（神戸地区街株式会社専務）

前回の訪問では一フランが七円だったのが、今回は五十円と強くなつて得をした気になつたが、物価騰貴もあるだろうから正確にはよく分らない。初めてパリを訪れたのが七年前万博の翌年、それから今回で四回めだが、行く度に街の様子が變つてゆく。道路上のエスカルゴが消えた、セルフサ

ービスの店がふえた、高層建築物が目につく、新しいアパートマンに建て変つてゆくetc。中でも変な建物だなと思ったのはポンピドー博物館。石油コンビナートが古いパリの街なかに現れた感じ。前の広場でパントミームや蛇使いが人を集め賑やかなのは楽しかった。

変つたといえどもホテルのビデ。七年前の宿はコンコルド広場に近いマドレーヌ・パラス。今回は少しおい沢をしてプラザ・アテネ。以前のビデは、一見水の飲み口みたいな突起があつて、ここからお湯がで、ここに対象物をあてがつて洗浄する（のだそうだ）。これがダ円形の洗面器または便器のような形に変つた。これに一杯お湯をためて、お尻をズボンとお湯につけて洗うようになつて、なんでも以前のビデは例の突起からお湯ならぬ熱湯がふき出してパリジエヌの仔猫ちゃんにヤケドをさせる事故が発生したためこの形に変つた（のだそうだ）。

コンコルドからビガールへのメトロの車中で、無言の寸劇があつた。扉のそばでバシッとした音がした。殴つた男は色白でボテツとした顔つきでマストロヤンニに近い感じ。殴られたのは髭の剃り跡も濃い色黒の目つきのギヨロッとしたエイキム・タミ

ロフという感じ。殴つた優さ男のマストロヤンニ君は、サツと素早く後方の扉へ移り憤然とした表情でギヨロ眼のタミロフ君を睨みつけている。殴られたタミロフ君はこれまで憤然としてマストロヤン三君を睨みつけている。何か罵りついているようだが、口をもぐもぐさせているだけで声には出さない。何かアツピールするようにならぬ顔。周りの人もみな知らぬ顔。扉と扉の前で五メートルほど離れた二人の睨い合いは続く。駅が近づいてスピードが落ちてきた。タミロフ君は扉のノブに手をかけて降りたらホームでマストロ君にとびからん許りの表情で睨みつけている。電車が停まつた、マストロ君はサツとホームへ、そして、出口へ。ほとんど同時にタミロフ君もサツとホームへ、そして、マストロ君に襲いかかると思ひきや、何と反対方向の出口へ逃げるように！これ一体どうなつてんの。みなさんどう思う。「痴話げんかと違ひまつか」と石阪画伯はいうのだが。グラン・パレでマチス展とセザンヌ展、ジュー・ド・ポムの印象派、ゴブランの国立織物工場、シユノンソーのお城のデュパン夫人像etc。高尚な話に入ろうとするところで紙数が尽きた。すみません。

つぼみ会

いち菊△花隈芸妓▽

私達の勉強会、つぼみ会は、六年前に始まりました。私達の生活の中にお稽古事が占める割合といふのは大きなもので、それがまた私達の生活の中心となつておりますが、日常生活の忙しさや、おつきあいに理由をつけて、時としてお稽古がおろそかになりがちなのです。

三人であでやかに「松竹梅」を(筆者は右端)

最後に勢揃いで手綱めの挨拶。



で、芸を磨くことへの努力不足があつてはいけないとのお姉さん方の御配慮もあり、また私達も一つの目標として、何か気分を引きしめるような事も大切ではないかと若手が集まつて始めました。これがつぼみ会の初まりです。最近では年一回の勉強会ですが、お蔭をもちまして今年四月に十回目の発表会も無事ますことが出来ました。これも偏えにごひいき筋のおります。

力添えのお蔭げと感謝致しております。

今までには、何もかもお師匠さ

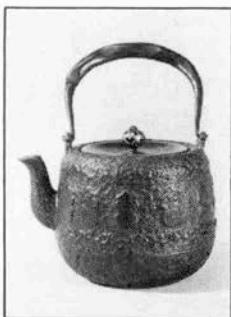
ん、お姉さん方に、お膳立てをしていただき、私達は踊つていればよかったですですが、つぼみ会は自分達で全部やつています。最初何んでもないと思ったのが大まちがい、案内状一つにしても字を間違えたり、会計の方も帳簿が合わない、つたりできりがありません。あちらで叱られ、こちらで謝り、しまいには全員ヒステリー、泣いたことも幾度か……これからも私達の努力を、お客様方に見て頂き、御批判を頂戴し、またこの上お力となつて頂きたく思つております。

連絡先／花隈検査078(341)4444

刀劍 古美術



◀初期伊万里染付徳利
¥190,000円



▶南蛮人文様小鉢瓶
¥55,000円

鑑定 買入 刀劍 研磨 その他工作
一ヵ月仕上 是非ご用命下さい。
お支払いに便利なローンをご利用下さい。

刀 剣 古 美 術
元町 美術

神戸市生田区元町通6丁目25番地

TEL 078-351-0081

オリエンタル レディスクラブ

会員募集中



年会費：お一人10,000円(ホテル利用券5,000円を含みます)
割引：オリエンタルホテル、六甲オリエンタルホテル
での宿泊、飲食の際サービス料10%割引いたします。
その他いろいろの特典がございます。
特別催：随时、会員のための特別催しをいたします。

お問い合わせ
オリエンタルレディスクラブ事務局

神戸市生田区京町25 オリエンタルホテル内

☎ (078)331-8111



前列むかって右から桑島玄一、原口ちから、
亜騎保、岡本喜一後列右から伊田耕三、筆者
三浦照子、一人おいて津高和一、一人おいて
鳥巣郁美、米田透、坂谷和雄、静文夫、宮崎
修二朗（敬称略）

到達を示す詩集であった。

詩集が出たとき、これまで一度も出版記念会らしいものもやつてないもので、この際ぜひやろうという意見は同人のあいだできさやかれていた。しかし、静文夫の好みを考えると、なかなかむずかしい。大勢集まつてオダミを上げるというようなのは、静の最も忌み嫌うところであります。どこか古美術のコレクターの別荘でも借り、コレクションを眺めてから静かに感想を交すというのが好ましかろう。休憩にはだれかがピアノを弾いてくれると一層よかろう。しかし、現実においてはそういう舞台装置はまず不可能で、あげくは古典調のバーということになつた次第である。

『天秤』の同人を中心二十人が集まつた。すべて静の気に入った人たちばかりで、案内を出すと全員が出席するといった。ひとりの欠席者もないのに驚いた。

静文夫というのは、もちろん筆名である。同人の最年長者に属し、六十五歳はとっくに越えている。それなりに禿げもせず白髪にもならず、髪は青年のように豊かで漆黒で、色白の顔の色艶はよく、とてもそんな年には見えない。

若いころからずっと貿易に従事し、いまはさる貿易商社の役員である。従つて英語にも堪能だし身のこなしもスマートだし、バイヤーの接待で鍛えられたのか、酒席の場持ちもうまい。ある詩人仲間の集まりで炭坑節が出た途端、真っ先に踊りだしたことがあり、その古典的で高踏的詩風のゆえにその場の女流詩人を驚かせ、失望させたほどである。要するに世俗をもぐり抜けたしぶとい老人である。

ところが、である。その出版記念の集まりでそれぞれスピーチがあり、やがて主賓静文夫のあいさつの段となつたとき、主賓は絶句し、両手で顔をおおい、号泣はじめたのである。その年になつてなおこれほど声をしぶつて感泣できる静文夫に、わたしはつくづく敬服したことをあつた。

寮歌・船歌・学生生活

南 正巳△神戸商船大学学長▽

校歌
茅渟の浦風静かにて 六甲の嶺かすみこめ

天地はあらたに蘇へり 吾等に歓喜の叫びあり

昇る旭日の影清く 磨馳松もみどり映え

沖に出て行く真帆片帆

吾等が醒むる時は来ぬ

以下略

寮歌

白波寄する東明の 島根の春の魁に

世の黄塵をよそにして 六甲山麗梅清く

久遠の光射すところ 聞け啓蒙の叫び聲

岸打つ濤に聲合せ 男児の歌を唱ふ時

紀伊の山脈遙かにて 生氣溢る茅渟の海

黎明の鐘高鳴れば 海に文化の響あり

以下略

神戸高等商船学校開校記念誌に、以下のようない記述がある。「本校は厳密な意味では未だ校歌と寮歌を有していない。だが青年の生活には自ら詩があり詠歌がある。これに準じたものは偶然生徒の間に生まれ、昭和二年以來いつとなく唱和され、準校歌準寮歌となつてゐる。勿論歌詩も未だ熟せず、詠歌多く青年の感傷を出ないが、而も、海國日本の意氣、青年日本の感激、乃至は海波を家とする海員の詠歌、必ずしも一顧を価しないものでもない。……後略。」

校歌、寮歌ともその後正式なものは得られていない。

なお、校歌は、元川崎商船学校教諭渡辺義治氏、そして寮歌は、神戸高等商船学校機関科二期生歳森寿高氏によ

り作詞され、またいざれも大正一一年に、永井幸次氏により作曲された。

川崎商船学校時代もそうであったと聞き及んでいるが高等商船学校時代の学生生活は、いま顧みると随分窮屈なものであった。当時の校則によると、「本校ノ教育目的ハ健全ナル思想ト完全ナル常識トヲ涵養シ高等船舶職員タルト同時ニ海軍予備員トシテ職務遂行ニ必要ナル学術、技能ヲ修得セシムルニアリ」とある。これを受けて席上課程では、教室における授業以外に、調育に重点を置いた軍事学、技業、武道および水泳等のいわゆる実課にかなりの時間がされ、さらに寄宿舎での団体生活もまた非常に重要視されていた。

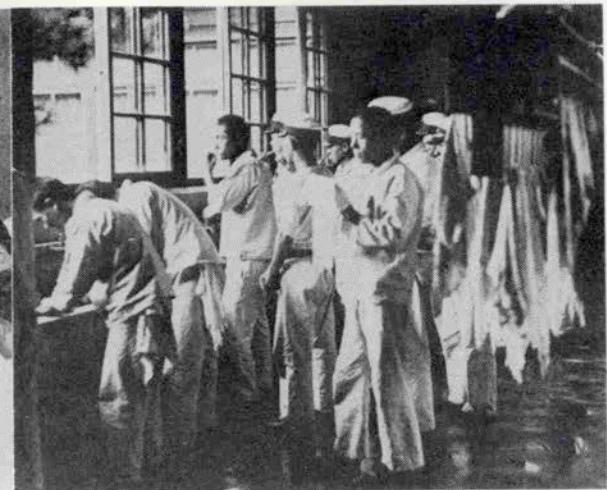
起床ラッパによる「総員起し」から就寝まで、精細な規則により縛られた文字通りの二四時間教育であり、日課の遂行は、教官の監督の下、ヘッドと呼ばれていた最上級生によつて總て取り仕切られ、批判的態度はもちらん許されず、また、少しでも手を抜けば、たちまち活を入れられた。厳しい生活ではあったが、その中には潤いもまたあり、夕食後から自習時間までの約二時間の自由時間には、寮内唯一の覺部屋で寝そべり、酒保でコーヒーを飲んで雑談し、また時には、お茶と煎餅によるコンペも行われた。このようなとき、よく歌われたのが寮歌でありまた船歌である。

進徳丸船歌

作詞不詳
作曲海軍軍楽隊



寮生活・自由時間・いつも帽子を離さないのがおもしろい



寮生活・総員起しによって同時に洗面に集中する

(一) 仰ぐ六甲青雲今日ぞ 海洋征霸飛躍の門出

颶爽風呼ぶ壯美の極み

総帆声あり己に勝てりと

進徳丸ぞ櫓頭高く

指すや羅針栄光の校旗

以下略

寮歌は、このほか十指にあまる船歌とともに、大学となつた現在もなお、学生の間に歌い継がれている。

ところで、当時の生活を思い起こしてみると、誠に申し訳ないことではあるが、教室で教官からどのように講義をお聞かせ頂いたかについては、あまり記憶がない。それよりはむしろ、身体で憶えた実課、そして実課を指導された教官の印象がより強く残っている。教練での朗々たる号令、"折敷け"の動作が印象に残るニックネーム「タコ」のH教官、いつも洗濯が良くなきいた服を身につけ、眼をパチパチとまばたく癖があり、またズボン下すなわちパツチは特大をはくのが身体によく、冬ともなれば保温に最適ということでお腹まであるパツチを愛用され、眼のパチパチとこのパツチをかけて、失礼ながら「パチ」の渾名を捧げた信号のI教官、さらには磊落で勇気漂々たる偉丈夫、左ギツチヨで見事な結索の腕を披露され、右ききの学生をとまどわせた、通称「ワツチ」のT教官、……。当時の学生達にとって忘れ難い教官であった。

神戸高等商船学校二五年の歴史は、日本がそして世界が、戦争という巨大な嵐の中に否応なしに引きずり込まれた激動の時代を背景にしていた。教育体系は、この間海を志し海外への雄飛を目指す若者を育成してきた初期の頃の船員教育本来の姿から、時局の変動につれて急速に戦時色を帯びるようになり、これとともに学生の意識もまた同じ方向へと変貌を遂げて行つた。

しかしながら、六甲を仰ぎ、茅渟の海を眺め、海への憧れを抱いて寮歌、船歌を歌い、また、日頃接する教官に人間味を求める若者の本質は、昔も今も変わることはない。